

「ロシア政治・外交 A-2」レポート課題

1. 提出期限

12月22日（木）「ロシア政治・外交 A-2」の授業時。12月22日以前に授業時以外に提出する場合は、2号館7階エレベーターホールにある上野のメールボックスへ投函するものとする。

2. レポートの概要

2016年11月24日～12月21日までに公表された日露関係に関する報道を1つ（必要に応じて複数）取り上げ、それに対するコメントを書く。

コメントは、たんなる感想文ではなく、問題点・疑問の指摘、批判的視点、いわゆる「突っ込み」などがあることが望ましい。また、長ければよいというわけではない。

取り上げる「日露関係に関する報道」は、日露間の問題の中心となっている平和条約締結交渉の問題（いわゆる「北方領土問題」）だけに限定されず、政治・外交・経済・安全保障・文化などあらゆる分野の日露関係に関する報道とする。

取り上げる報道は、紙媒体のほか、Web上で公開されているものでもよい。ただし、Web上で公開されている報道については、個人のブログ等と見分けがつかないものもあるので、①新聞・雑誌等の紙媒体を発行している新聞社・出版社、②テレビ・ラジオ等の放送をおこなっている放送局、③新聞社等にニュースの配信を行っている通信社（たとえば、ロイター、UPI、時事通信、共同通信など）、の運営するWeb版ニュースに限定する。

取り上げる報道の言語は、日本語、英語、ロシア語のいずれかとする。

3. 執筆要領

(1)体裁

白色 A4 用紙を用いる。必ず左上をステープラーで綴じる。

(2)使用言語

日本語とする。ただし、固有名詞など一部分に英語またはロシア語を使用するのはかまわない。

(3)内容

①用紙1枚目

ワープロ横書き、40字×40行とする。1行目に学生番号と名前を書き、それに続いて、取り上げた報道に対するコメントを書く。

コメントは、最大で40字×39行（1560字）とする。つまり、学生番号、名前、コメントをすべて1枚に収めること。

②用紙2枚目（複数枚にわたる場合は2枚目およびそれ以降）

取り上げた報道のコピーとする。

報道のコピーに、報道の出所である新聞社名（出版社名、放送局名、通信社名）、日付、アドレス（Webの場合）を明記すること。

コピーがA4サイズよりも大きい場合はA4サイズに折りたたむこと。

WebニュースについてはA4用紙にそのままプリントアウトしたものを添付すればよい。

以上

学期末試験について

学期末試験は定期試験期間中に実施します。シラバスに、12月22日までは、「学期末試験（授業期間中）」と記載されていましたが、「学期末試験（定期試験期間中）」の間違いでしたので、現在は訂正されています。